

不適合情報

2021年2月8日(月)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
 なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、審議時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf

1. G I グレード 0件

2. G II グレード 1件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	原子炉安全の観点から見たグレード
1	4号機	小容量電源盤(4B)点検にあたり、タービン建屋排風機室ローカル空調機ファン(A)の停止防止安全処置を実施すべきところ、安全処置を行わないまま作業を行ったため、排風機室ローカル空調機ファン(A)を停止させたことを確認した。作業を中断して安全処置を実施後、作業を再開。当該事象の原因を調査。	2021/02/04	—

3. G III グレード 5件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	2号機	タービン建屋2階(非管理区域)タービン建屋給気冷却加熱器コイルの冷水ヘッダフランジボルト部に、換気空調補機常用冷却水系の微量な水の滲みを確認した。当該事象の原因を調査し点検・修理。	2021/01/29	
2	2号機	原子炉建屋天井クレーン点検時、東側補巻ウインチのNo. 1ブレーキの動作不良(開放しない)を確認した。当該事象の原因を調査し修理。	2021/02/02	
3	2号機	非常用ディーゼル発電機(B)の試験運転終了後、安全処置のため燃料ハンドルを運転から停止に切り替えを行ったところ、本来発生すべき警報が発生しなかった。調査の結果、ハンドル位置検出スイッチの動作不良を確認した。当該位置検出スイッチを交換。なお、他の非常用ディーゼル発電機(2台)が待機状態であるため、保安規定に基づく機能要求に問題なし。	2021/02/03	
4	7号機	高圧炉心注水系ポンプ(B)吐出圧力低下にともなう調査において、高圧炉心注水系注入隔離弁(B)にシントバスを確認した。当該弁を点検・修理。	2021/02/04	
5	その他	屋外放射線監視装置の記録確認時、前日(1/4)に行った非常用ガス処理系(A系)確認運転で、本来記録されるファン起動および出口弁開のうち、ファン起動の記録がないことを確認した。当該事象の原因を調査。なお、B系はどちらも記録されていることを確認、および非常用ガス処理系起動による放出管理は出口弁開にて行っているため問題なし。	2021/01/05	